

第27回 佐世保かっちえて落語会

林家正蔵 独演会



舞台上に姿を現すだけで場内を明るくできる数少ない噺家のひとり。全国的な人気もさることながら、国立花形演芸大賞古典落語金賞や文化庁芸術祭優秀賞なども受賞し、その温かい人柄から語られる古典落語には、「正蔵ならではの優しい笑いと情があふれている」と非常に高く評価されている。テレビに映画にと多方面で活躍しているのも、すべては落語のため。落語協会の副会長として落語界を支え、昨今の落語ブームを牽引しているひとりである。



木田その(寄席囃子)

東京芸術大学・邦楽科卒業。
現在は寄席囃子の会を主宰。
長唄・端唄や三味線の名手であり、噺家たちから全幅の信頼を得ている“腕っこき”。



林家たま平(ニツ目) | 前座 | 佐世保かっちえて落語っお

正蔵師匠の弟子にして実の息子。
落語界初の四代目真打になる事を期待されている前途有望な噺家。

古川 万葉 (広田小6年)・橘高 佑弥 (祇園小6年)
藤田 乙芭 (清水中2年)・江口 慧 (佐西高2年)
松尾 壮馬 (佐西高2年)・古川 咲弥 (高専4年)

◆日時: 2021年 12月5日(日) 開場/午後3時30分 開演/午後4時

◆会場: 佐世保コミュニティセンター5F

◆料金: <大人> 指定席 2,500円 <小中高生> 指定席 1,000円

※ 本公演のチケット購入は佐世保市内在住の方に限らせていただきます

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、座席数は300席限定となります



<チケット販売/問合せ先>

佐世保かっちえて落語会実行委員会事務局 TEL 0956-32-0888

佐世保市千尽町2-5 観光交流センター2F Soup-Upさせば (月~金 午前9時~午後6時)

(企画) 海老原 靖芳 (後援) 佐世保市教育委員会・長崎県立佐世保南高柏葉会

印刷: プリント工房させば